

このままでは学校がもたない!

せんせいの 長時間労働と 教職員不足の 解消を!



長時間労働の歯止めには
残業代が必要です

教員の残業は
月平均96時間10分!
※全教「教職員勤務実態調査2022」
(教員には残業代が
出ていません。)

必要なせんせいを
今すぐ配置して

教職員未配置は前年の2倍以上に
2022年 2023年
955人 → 1934人

18都道府県
3政令市だけでも

全教「教育に穴があく(教職員未配置)
実態調査2023の5月結果」
※前年同時期調査に回答を寄せた18都道府県3政令市

文科省は
危機を認めて
いるけれど...

中央教育審議会の答申は モンダイだらけ

※5月13日、中央教育審議会 質の高い教師の確保特別部会
が「審議のまとめ」を出しました。

モンダイ1 「定額働かせ放題」はそのまま

モンダイ2 教職員の大幅増員を否定

モンダイ3 せんせいのチームワークにひびが!
「新しい職」をつくることで処遇に差をつけようとしています



必要なのは、勤務時間内に仕事を終わられるような教育条件整備です

SNSはコチラ #せんせいふやそう #このままでは学校がもたない #学校にゆとりと希望を

全日本教職員組合(全教)・
教組共闘連絡会

連絡先 〒102-0084 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館 全日本教職員組合
TEL (03)5211-0123 FAX (03)5211-0124

2024.6

みんなの声で学校を変えよう

「定額働かせ放題」
やめて

給特法*を改正し、
実際に働いた時間外には
長時間労働の歯止めとなる
残業代支給のしくみを

せんせい
ふやして

- 授業の持ちコマ数の
上限設定を
- 義務・高校標準法の改正を

教育予算の
確保を

- 少人数学級の推進
- 教職員の増員
- 残業代の支給
- 特別支援教育の充実
など

教職員定数の
抜本的改善を

勤務時間内で授業準備や
すべての業務が完了でき
る教職員配置。

少人数
学級の
推進を

労働安全
衛生体制
の確立を

部活動の
見直しを

地域移行は国が責任
をもって予算化し、保
護者負担が増大する
ことのないように。



全教は
こう考えます

全教7つの提言

給特法*の改正で
残業代を支給する
しくみを

競争主義的な
教育政策の見直しを

学習指導要領を見直し、
教育内容の精選。
子どもたちを追いつめる
つめこみ教育ではなく、
本来の学びの楽しさを。

教職員の声を
施策に反映させる
しくみを

中央教育審議会や教育
委員会等が設ける審議
会に、教職員や教職員
組合の代表の参加を。

あなたの声を
文科省に届けましょう
全教の要求集約フォーム



子どもたちの成長が保障され、
せんせいがいきいきと働くことができる学校を